

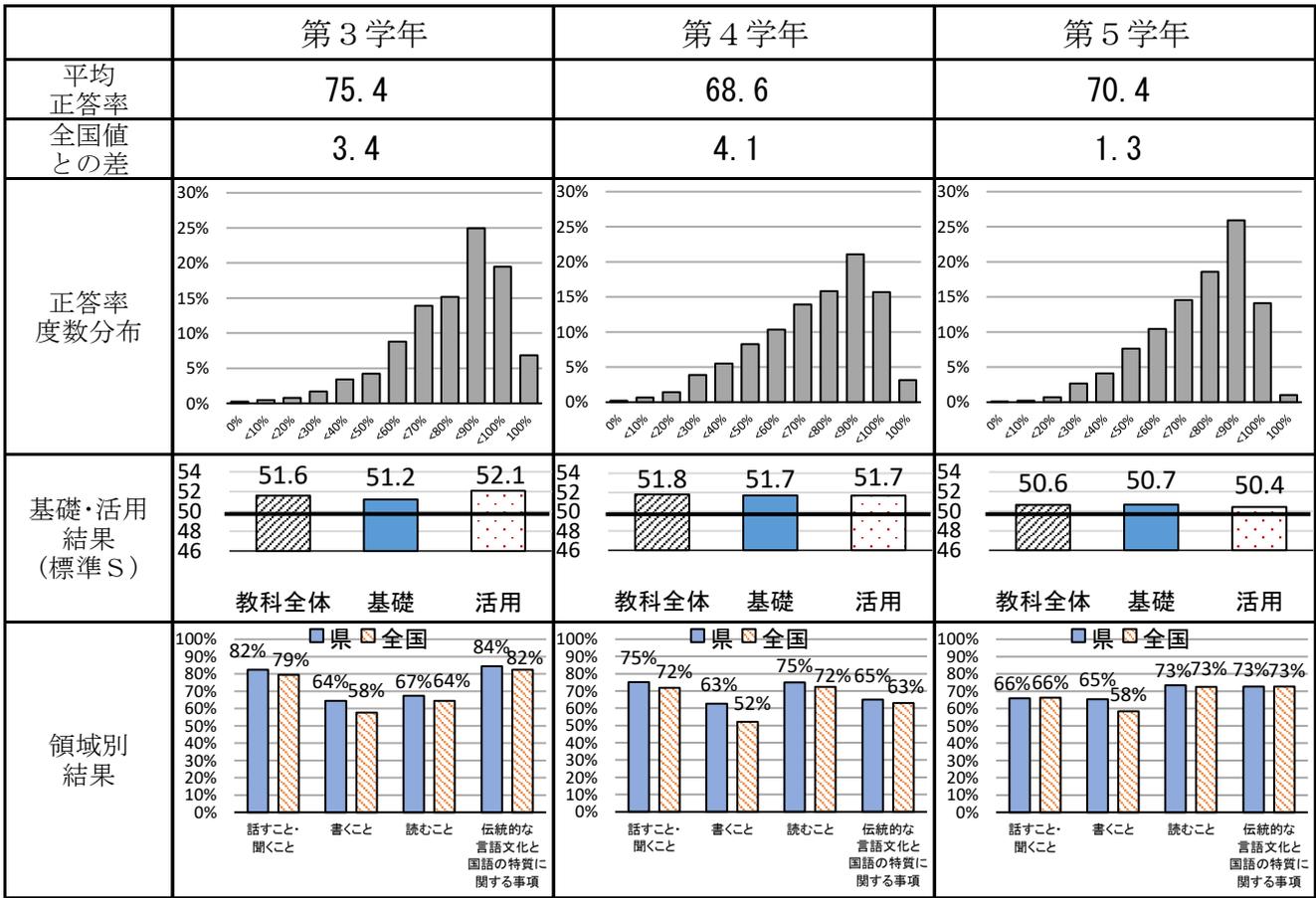
令和2年度岡山県学力・学習状況調査

公表資料

1 校種別、教科別の結果

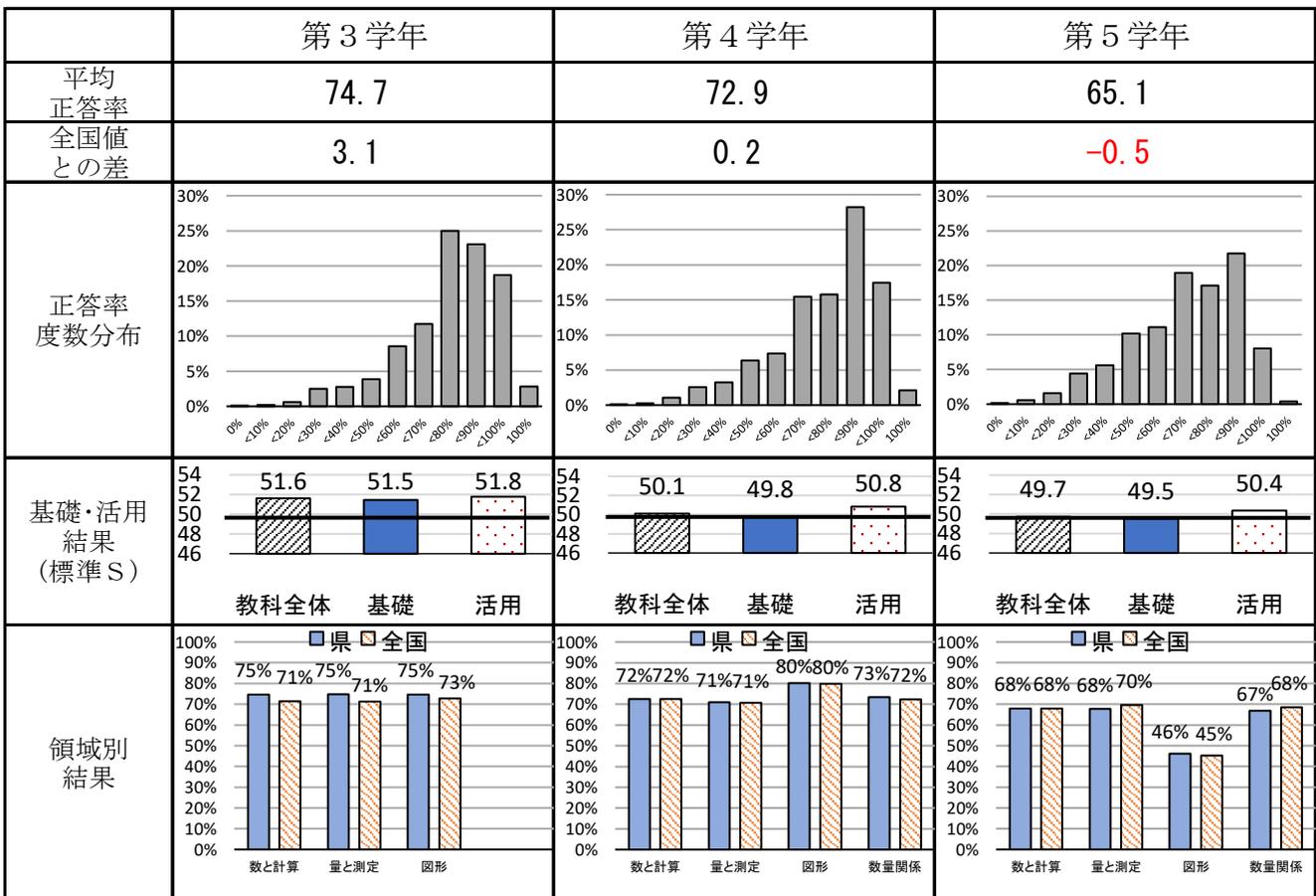
(1) 小学校 国語

○結果の概要



(2) 小学校 算数

○結果の概要



(3) 中学校 国語

○結果の概要

	第1学年	第2学年
平均正答率	67.5	73.3
全国値との差	4.1	0.2
正答率度数分布		
基礎・活用結果(標準S)		
領域別結果		

(4) 中学校 数学

○結果の概要

	第1学年	第2学年
平均正答率	67.0	59.2
全国値との差	0.4	2.7
正答率度数分布		
基礎・活用結果(標準S)		
領域別結果		

(5) 中学校 英語

○結果の概要

	第1学年	第2学年
平均 正答率	/	63.8
全国値 との差		1.1
正答率 度数分布		
基礎・活用 結果 (標準S)		<p>54 52 50 48 46</p> <p>50.5 50.4 50.5</p> <p>教科全体 基礎 活用</p>
領域別 結果		<p>100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%</p> <p>■ 県 □ 全国</p> <p>72% 72% 64% 63% 54% 53%</p> <p>聞くこと 読むこと 書くこと</p>

2 設問別の結果

【小学校3年 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	話すこと・ 聞くこと	大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	83.9	82.6			1.3
	(2)			84.1	86.3			-2.2
	(3)			79.2	69.3			9.9
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	第2学年配当漢字を読むことができる。	96.2	95.5			0.7
				89.6	90.6			-1.0
				96.7	97.4			-0.7
	(2)		第2学年配当漢字を書くことができる。	81.9	79.6			2.3
				49.3	44.5			4.8
				85.4	82.6			2.8
3	(1) (2)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	平仮名と片仮名を正しく使い分けることができる。 漢字の書き順がわかる。	87.9	85.4			2.5
				82.5	79.4			3.1
				90.3	86.4			3.9
4	(1) (2) (3)	読むこと	場面の様子を読み取ることができる。 目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	78.8	78.2			0.6
				73.6	69.8			3.8
				65.6	63.3			2.3
5	(1) (2) (3)	読むこと	事柄の順序などを考えながら、内容を読み取ることができる。 目的や必要に応じて、文章の内容を整理することができる。	52.1	51.5			0.6
				59.4	57.0			2.4
				74.8	67.1			7.7
6	(1) (2)	書くこと	事柄の順序に沿って、説明する文章を考えることができる。 適切な内容を書いて、説明する文章を完成させることができる。	60.5	54.8			5.7
				60.8	53.4			7.4
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。 経験・想像したことの中から書くことを決め、文章を書くことができる。 自分の考えが明確になるように、具体的に文章を書くことができる。	77.4	67.6			9.8
				62.4	57.5			4.9
				60.7	55.4			5.3

【小学校3年 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	数と計算	1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	92.9	93.3			-0.4
	(2)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	86.9	85.3			1.6
	(3)		2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	84.4	80.5			3.9
	(4)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	81.3	76.7			4.6
2	(1)	数と計算	2の段の九九ができる。	97.2	97.0			0.2
	(2)		8の段の九九ができる。	97.5	96.5			1.0
	(3)		9の段の九九ができる。	97.8	97.6			0.2
3	(1)	数と計算	位取り記数法を理解し、1000と100と10の個数から、その数を表すことができる。	89.1	87.9			1.2
	(2)		ある位の数字を表すことができる。	84.3	79.4			4.9
4		数と計算	数直線上に示された数を読み取ることができる。	84.8	79.1			5.7
5		数と計算	数の大小と不等号の意味を理解している。	33.7	28.6			5.1
6		数と計算	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	57.9	57.7			0.2
7		数と計算	九九表のきまりに気づき、それを生かして九九を構成することができる。	79.7	75.6			4.1
8	(1)	数と計算	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	60.2	53.9			6.3
	(2)		文章問題(求補の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	82.4	78.6			3.8
9		数と計算	文章問題を解くための乗法九九の立式ができる。	82.7	82.2			0.5
10		数と計算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	71.0	66.2			4.8
11		数と計算	加法の結合法則を理解している。	48.6	43.9			4.7
12	(1)	数と計算	減法逆の加法の文章問題を表した図を理解している。	79.2	76.0			3.2
	(2)		減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	83.6	81.1			2.5
13	(1)	量と測定	ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。	81.8	80.4			1.4
	(2)		1時間=60分の関係を理解している。	68.8	58.4			10.4
14	(1)	量と測定	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	89.5	88.2			1.3
	(2)		長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。	90.4	87.5			2.9
	(3)		長さの単位の関係を理解し、大小を判断することができる。	59.5	53.5			6.0
15	(1)	量と測定	リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	85.1	83.4			1.7
	(2)		身近にあるもののかさを推察して、適切な単位を使うことができる。	48.7	46.9			1.8
16	(1)	図形	長方形の特徴を理解し、他の図形から弁別できる。	77.8	79.1			-1.3
	(2)		直角三角形の特徴を理解し、他の図形から弁別できる。	71.8	72.8			-1.3
17		図形	方眼に正方形をかくことができる。	87.9	83.7			4.2
18	(1)	図形	直方体の辺の数を理解している。	82.8	80.8			2.0
	(2)		直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	52.7	47.2			5.5
19	(1)	数と計算	加法と乗法を使って、必要な磁石の数を求めることができる。	38.9	33.1			5.8
	(2)		合計時間を求めて、その和が50分以内であることを説明することができる。	28.4	21.2			7.2

【小学校4年 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	話すこと・ 聞くこと	大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	93.3	91.6			1.7
	(2)		話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	71.8	67.3			4.5
	(3)		話題に沿った意見と理由を考えて話すことができる。	77.2	74.1			3.1
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	第3学年配当漢字を読むことができる。	54.7	52.7			2.0
			84.8	85.5			-0.7	
			61.5	61.4			0.1	
	(2)		第3学年配当漢字を書くことができる。	53.3	54.3			-1.0
			67.0	61.6			5.4	
			76.3	73.5			2.8	
3	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	主語と述語について理解している。	69.5	63.4			6.1
	(2)		ローマ字のつづりを理解している。	47.2	48.9			-1.7
	(3)		77.2	73.5			3.7	
			59.6	55.4			4.2	
4	(1)	読むこと	登場人物の様子を読み取ることができる。	84.0	83.5			0.5
	(2)		登場人物の気持ちを読み取ることができる。	75.8	74.7			1.1
	(3)		目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	84.9	84.4			0.5
5	(1)	読むこと	文章の内容を的確に読み取ることができる。	89.6	87.6			2.0
	(2)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	65.7	61.4			4.3
	(3)		目的や必要に応じて、文章の内容を整理することができる。	50.3	43.0			7.3
6	(1)	話すこと・ 聞くこと	相手や目的に応じて、話すことができる。	58.3	54.7			3.6
	(2)	書くこと	書き方の工夫について意見を述べ合うことができる。	60.7	52.3			8.4
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。	56.0	42.9			13.1
			2段落構成で文章を書くことができる。	53.0	43.1			9.9
			書こうとするものの中心を明確にして文章を書くことができる。	75.4	65.6			9.8
			理由や事例を挙げて文章を書くことができる。	68.1	57.1			11.0

【小学校4年 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	数と計算	(1)	3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	86.3	87.7			-1.4
		(2)	4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	70.2	69.1			1.1
		(3)	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	73.7	75.9			-2.2
		(4)	2けた×2けた=4けたの計算ができる。	64.6	65.5			-0.9
		(5)	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	89.5	94.4			-4.9
		(6)	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	82.0	84.3			-2.3
		(7)	整数-小数第一位の計算ができる。	61.4	58.9			2.5
		(8)	同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	93.4	95.6			-2.2
2	数と計算	(1)	位取り記数法を理解し、1000万、10万、1000、1の個数から、その数を表すことができる。	84.5	83.5			1.0
		(2)	数の相対的な大きさについて理解している。	63.7	65.4			-1.7
3	数と計算	(1)	小数のしくみを理解している。	88.1	90.1			-2.0
		(2)	小数の相対的な大きさについて理解している。	84.4	81.8			2.6
4	数と計算	(1)	1/8Lの8個分のかさがわかる。	45.1	48.0			-2.9
		(2)	数直線上に示された分数を読み取ることができる。	65.5	67.5			-2.0
5	数と計算	(1)	文章問題を解くための除法の立式ができる。	82.4	81.6			0.8
		(2)	除法(余りあり)を適用して、文章問題の正しい答えを求めることができる。	81.0	79.3			1.7
6	数量関係	(1)	□を使った文章問題(減法逆の加法の場面)を表した図を理解している。	86.4	85.3			1.1
		(2)	□を使って、減法の式に表すことができる。	63.9	63.9			0.0
7	数量関係		□を使った乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	43.3	40.6			2.7
8	量と測定	(1)	ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。	79.4	78.6			0.8
		(2)	2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることができる。	79.1	78.6			0.5
		(3)	1分=60秒の関係を理解している。	85.3	84.2			1.1
9	量と測定	(1)	地図から道のりを読み取って、その和を求めることができる。	79.7	82.2			-2.5
		(2)	地図から2つの道のりを読み取り、その合計の長さの大小を比較し、差を求めることができる。	69.3	67.6			1.7
10	量と測定	(1)	はかりの目盛りの読み方を理解している。	85.1	86.3			-1.2
		(2)	身近にあるものの重さの単位について理解している。	69.7	68.8			0.9
11	図形	(1)	円の半径について理解している。	82.3	82.0			0.3
		(2)	3個のボールがびったり入っている箱の横の長さから、ボールの直径を求めることができる。	80.9	79.4			1.5
12	図形		二等辺三角形を作図することができる。	77.3	78.0			-0.7
13	数と計算		25×6の計算のしかたを説明することができる。	53.3	51.5			1.8
14	数量関係	(1)	棒グラフで、1目盛りの表す数わかる。	85.3	85.5			-0.2
		(2)	棒グラフから2番目に多い組を読み取ることができる。	88.0	86.4			1.6
15	量と測定	(1)	与えられた情報から、東町に着く時刻を求めることができる。	19.6	19.6			0.0
		(2)	減法を適用し、ほかに買ったものが何かを求め、そのように考えた理由を説明できる。	50.8	48.5			2.3
16	数と計算		余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明できる。	57.0	48.6			8.4

【小学校5年 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	話すこと・ 聞くこと	話の中心に気をつけて聞き取ることができる。	88.9	91.5			-2.6
	(2)		話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	82.0	83.3			-1.3
	(3)		司会の役割として、参加者の発言の共通点をまとめることができる。	47.3	46.6			0.7
2	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項		92.6	95.1			-2.5
			第4学年配当漢字を読むことができる。	98.1	97.3			0.8
				84.9	82.9			2.0
	(2)			71.8	71.5			0.3
			第4学年配当漢字を書くことができる。	47.0	51.6			-4.6
				83.3	83.1			0.2
3	(1)	伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	連体修飾語について理解している。	64.8	63.0			1.8
	(2)		連用修飾語について理解している。	22.8	20.3			2.5
	(3)		指示語の使い方を理解している。	86.7	85.6			1.1
	(4)		漢字辞典の使い方を理解している。	75.3	76.3			-1.0
4	(1)	読むこと	登場人物の様子を読み取ることができる。	88.7	89.8			-1.1
	(2)		登場人物の気持ちを読み取ることができる。	73.3	73.9			-0.6
	(3)		目的や必要に応じて、登場人物の人物像を読み取ることができる。	77.0	76.6			0.4
5	(1)	読むこと	文章の内容を的確に読み取ることができる。	89.8	90.7			-0.9
	(2)		目的に応じて、中心となる文や語をとらえて読むことができる。	65.7	60.5			5.2
	(3)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	45.5	43.9			1.6
6	(1)	話すこと・ 聞くこと	互いの考えの共通点を考えて話し合うことができる。	54.1	53.4			0.7
	(2)		相手や目的に応じて、話すことができる。	57.6	56.2			1.4
7		書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。	67.8	59.6			8.2
			2段落構成で文章を書くことができる。	59.7	54.1			5.6
			理由や事例を挙げて文章を書くことができる。	69.7	61.6			8.1
			自分の意見を明らかにして文章を書くことができる。	64.6	57.9			6.7

【小学校5年 算数】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	数と計算	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	65.7	65.7			0.0
	(2)		小数第二位+小数第二位(=整数)の計算ができる。	84.9	91.4			-6.5
	(3)		小数第一位-小数第三位(差が純小数)の計算ができる。	61.7	67.7			-6.0
	(4)		真分数+帯分数=帯分数(繰り上がりあり)の同分母分数の計算ができる。	77.8	76.3			1.5
	(5)		帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。	78.3	77.4			0.9
	(6)		小数第一位×整数の計算ができる。	78.8	75.7			3.1
	(7)		小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	62.0	56.0			6.0
2	(1)	数と計算	十進位取り記数法について理解している。	81.2	81.0			0.2
	(2)		数の相対的な大きさがわかる。	49.1	49.3			-0.2
3	(1)	数と計算	小数を10倍した数を理解している。	91.0	94.4			-3.4
	(2)		小数を用いた長さの単位変換ができる。	58.5	58.8			-0.3
4		数と計算	与えられた分数の数直線上への示し方を理解している。	87.7	93.1			-5.4
5		数と計算	整数, 帯分数, 真分数, 仮分数の大小関係を理解している。	55.9	57.3			-1.4
6		数と計算	千の位までの概数の表し方を理解している。	71.7	70.4			1.3
7	(1)	数と計算	倍とわり算の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	78.1	79.7			-1.6
	(2)		図を使って, 倍とわり算の文章問題に合った式を選ぶことができる。	81.5	83.3			-1.8
8		数と計算	2つの数量の関係を, もとの大きさの何倍になったかを考えて比べることができる。	65.3	65.2			0.1
9	(1)	数量関係	四則や()の混じった式の計算順序がわかる。	68.3	71.0			-2.7
	(2)		分配法則がわかる。	52.3	51.0			1.3
10	(1)	量と測定	分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取り方を理解している。	79.6	85.0			-5.4
	(2)		180°より大きい角の大きさの見当をつけることができる。	74.4	76.4			-2.0
11	(1)	量と測定	身近にあるもののおよその面積を理解している。	71.9	77.1			-5.2
	(2)		大きな面積の単位換算をすることができる。	36.4	33.7			2.7
12		量と測定	複合図形で, 面積を求める考え方や図から式がわかる。	76.0	75.4			0.6
13		図形	直方体のある面と垂直な辺を理解している。	70.9	76.1			-5.2
14		図形	平行四辺形の作図ができる。	54.8	46.2			8.6
15	(1)	数量関係	伴って変わる2つの数量の一方の値から, もう一方の値を求めることができる。	91.3	91.3			0.0
	(2)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	51.2	55.3			-4.1
16	(1)	数量関係	折れ線グラフから変わり方を読み取ることができる。	73.8	73.0			0.8
	(2)		2つの折れ線グラフから, 必要なことを読み取ることができる。	67.7	69.3			-1.6
17		量と測定	二次元表の読み方を理解している。	63.2	68.2			-5.0
18	(1)	図形	平行四辺形の性質がわかる。	49.7	50.2			-0.5
	(2)		三角定規を組み合わせでできた四角形がひし形になることを説明することができる。	9.2	8.7			0.5
19	(1)	数と計算	130人分のホットケーキを作るときに使用するバターを量を求めることができる。	43.3	33.9			9.4
	(2)		人数分のホットケーキを作るために必要なふくろの数を求める計算とその答えを使って, 32ふくろでは足りないことをあまりの考えを使って説明することができる。	16.4	13.8			2.6

【中学校1年 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	話すこと・ 聞くこと	話の内容を正確に聞き取ることができる。	88.3	87.2			1.1
	(2)		司会者の工夫を聞き取ることができる。	57.0	55.7			1.3
	(3)		聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	83.3	82.2			1.1
	(4)		相手の発言を注意して聞いて、自分の考えをまとめることができる。	43.4	38.5			4.9
2	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		92.7	94.2			-1.5
				78.0	75.8			2.2
				82.9	81.5			1.4
				89.1	83.8			5.3
	(2)			68.1	51.0			17.1
				41.6	36.9			4.7
				82.5	80.1			2.4
		76.4	74.5			1.9		
3	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	主語・述語について理解している。	73.1	69.5			3.6
	(2)		熟語の成り立ちについて理解している。	54.3	49.1			5.2
	(3)		慣用句について理解している。	63.9	63.7			0.2
	(4)		敬語について理解している。	50.3	46.6			3.7
4	(1)	読むこと	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	79.1	80.1			-1.0
	(2)		文章の構成や展開をとらえることができる。	72.0	72.7			-0.7
	(3)		文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	69.6	69.7			-0.1
5	(1)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	75.4	77.6			-2.2
	(2)		文章の表現の特徴をとらえることができる。	51.0	51.4			-0.4
	(3)		登場人物の心情の変化をとらえることができる。	58.4	57.2			1.2
6	(1)	話すこと・ 聞くこと	互いの立場や意図をはっきりさせながら話し合うことができる。	51.3	45.3			6.0
	(2)			59.6	57.7			1.9
	(3)		話し手の意図をとらえながら聞き、自分の考えをまとめることができる。	53.9	46.5			7.4
7		書くこと	指定された文字数で書くことができる。	60.9	48.4			12.5
			3段落構成で文章を書くことができる。	58.0	47.6			10.4
			自分の考えを明確に書くことができる。	73.9	65.7			8.2
				69.5	58.2			11.3
			自分の考えの理由を書くことができる。	66.5	53.4			13.1

【中学校1年 数学】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	数と計算	小数第一位－小数第一位＝小数第一位の計算ができる。	81.4	81.5			-0.1
	(2)		小数第一位÷小数第一位＝小数第一位の計算ができる。	83.5	82.7			0.8
	(3)		同分母分数の減法(約分あり)の計算ができる。	81.6	77.4			4.2
	(4)		異分母分数の加法(約分なし)の計算ができる。	87.0	86.5			0.5
	(5)		分数×分数(約分なし)の計算ができる。	91.6	88.9			2.7
	(6)		分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	88.5	84.5			4.0
2	(1)	数と計算	2つの整数の最大公約数を求めることができる。	73.7	69.8			3.9
	(2)		2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。	68.4	71.6			-3.2
3		数と計算	分数÷分数に関する文章題を解くための式をつくること ができる。	21.7	24.7			-3.0
4		数と計算	小数の除法の文章問題を表した図を読み取ることが できる。	39.6	39.0			0.6
5	(1)	量と測定	円の面積を求める式を選ぶことができる。	86.3	86.9			-0.6
	(2)		底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	52.1	51.4			0.7
6		量と測定	直方体を組み合わせた図形の体積の求め方から求める式 を選ぶことができる。	61.7	64.5			-2.8
7	(1)	量と測定	表から平均を求めることができる。	90.1	88.0			2.1
	(2)		人口密度を求める式を選ぶことができる。	52.2	56.1			-3.9
8		量と測定	道のりと時間から速さを求める計算について理解し、単位を そろえて計算できていないことを指摘することができる。	31.2	29.2			2.0
9	(1)	図形	直線が180°であること、三角形の3つの内角の和が180°であること を利用して、三角形の外角の大きさを求めることができる。	67.5	68.0			-0.5
	(2)		四角形の4つの内角の和が360°であることを利用して、与えられた3つの角 から残りの角の大きさを求めることができる。	77.2	75.7			1.5
10		図形	合同な三角形をかくために必要な条件を理解している。	82.1	86.0			-3.9
11		図形	地図を使って実際の直線距離を求めることができる。	78.2	78.9			-0.7
12	(1)	図形	点対称な図形について、対応する辺を求めることができる。	80.9	81.6			-0.7
	(2)		線対称な図形について、対称の軸が何本あるかを求めること ができる。	70.7	73.5			-2.8
13	(1)	数量関係	割合について理解し、クラスの人数と男子の人数から割合 を求めることができる。	48.8	49.1			-0.3
	(2)		百分率について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶこと ができる。	62.9	65.5			-2.6
14	(1)	数量関係	3つの色の塗り方が何通りあるかを求めることができる。	69.2	71.3			-2.1
	(2)		4種類の中から2種類選ぶときの選び方が何通りあるかを 求めることができる。	48.8	51.1			-2.3
15	(1)	数量関係	6:9と等しい比を選ぶことができる。	25.6	29.0			-3.4
	(2)		比の考えを利用して、全体から一部の量を求めること ができる。	56.0	57.1			-1.1
16	(1)	数量関係	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	76.6	79.2			-2.6
	(2)		反比例の関係にある数量の一方の値から他方の値を求め ることができる。	60.7	58.6			2.1
17	(1)	数量関係	面積が一定の平行四辺形の底辺と高さの関係を表した式を 選ぶことができる。	71.3	70.3			1.0
	(2)		2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値 から他方の文字の値を求めることができる。	69.8	59.4			10.4
18		数量関係	表から、柱状グラフを完成させることができる。	91.6	90.1			1.5
19	(1)	数量関係	折れ線グラフを読み取ることができる。	73.4	69.0			4.4
	(2)		もとにする量の大きさが違うとき割合の大小と比べる量の大小 は一致しないことを、具体的に説明することができる。	39.1	34.7			4.4
	(3)		棒グラフを読み取ることができる。	69.8	65.1			4.7

【中学校2年 国語】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	話すこと・ 聞くこと	話の内容を正確に聞き取ることができる。	93.1	93.9			-0.8
	(2)		聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	83.9	87.4			-3.5
	(3)		司会者の工夫を聞き取ることができる。	85.6	90.1			-4.5
	(4)		相手の発言を注意して聞いて、自分の考えをまとめることができる。	52.7	53.4			-0.7
2	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		96.7	96.0			0.7
				95.4	96.7			-1.3
				87.9	88.3			-0.4
				82.0	85.5			-3.5
	(2)			87.4	86.0			1.4
				32.6	27.3			5.3
				82.1	82.0			0.1
			92.8	93.5			-0.7	
3	(1)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことができる。	95.8	95.3			0.5
	(2)		文節について理解している。	83.5	80.6			2.9
	(3)		修飾語について理解している。	80.4	78.9			1.5
	(4)		故事成語について理解している。	79.6	80.9			-1.3
4	(1)	読むこと	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	54.4	57.0			-2.6
	(2)		文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	56.3	55.2			1.1
	(3)		文章の構成や展開をとらえることができる。	49.0	47.6			1.4
	(4)		文章の展開に即して要旨をとらえることができる。	50.9	50.4			0.5
5	(1)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	76.4	80.3			-3.9
	(2)		登場人物の心情の変化をとらえることができる。	85.2	87.2			-2.0
	(3)		文章の表現の特徴をとらえることができる。	53.0	55.5			-2.5
6	(1)	書くこと	文章の構成を考えて整理して書くことができる。	79.9	80.1			-0.2
	(2)		集めた材料を分類し、整理して書くことができる。	80.9	80.6			0.3
	(3)		伝えたい事実や事柄について自分の考えを明確にして書くことができる。	56.4	53.2			3.2
7		書くこと	指定された文字数で書くことができる。	63.4	60.5			2.9
			3段落構成で文章を書くことができる。	58.0	54.8			3.2
			グラフから読み取った内容を明確に書くことができる。	68.3	66.8			1.5
				67.5	64.7			2.8
			自分の考えを明確に書くことができる。	61.2	57.3			3.9

【中学校2年 数学】

大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	数と式	負の数の減法ができる。	86.9	84.6			2.3
	(2)		負の数の累乗の計算ができる。	86.5	82.8			3.7
	(3)		同類項をまとめることができる。	77.5	79.6			-2.1
	(4)		1次式の減法ができる。	72.4	61.6			10.8
2	(1)	数と式	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	94.4	96.4			-2.0
	(2)		1次方程式を解くことができる。	76.4	64.3			12.1
3		数と式	比例式を解くことができる。	69.4	58.4			11.0
4	(1)	数と式	負の数を含む数の大小関係について理解している。	71.9	66.2			5.7
	(2)		数量の間の関係を不等式に表すことができる。	26.5	18.7			7.8
5		数と式	示された式に対応する図を選ぶことができる。	29.5	31.7			-2.2
6		数と式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	58.3	48.2			10.1
7		関数	関数について理解している。	34.0	41.3			-7.3
8		関数	比例の関係での、x、yの値の変化の関係について理解している。	69.6	75.7			-6.1
9	(1)	関数	比例の関係を表す表から、xとyの関係を式に表すことができる。	64.7	55.4			9.3
	(2)		反比例のグラフ(双曲線)から、xとyの関係を表した表を選ぶことができる。	52.0	51.0			1.0
	(3)		比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	51.7	41.0			10.7
10		関数	具体的な事象の数量関係を式に表し、その関係が反比例であることを指摘することができる。	46.8	42.8			4.0
11		図形	平行移動した距離について理解している。	82.2	85.9			-3.7
12		図形	角の二等分線の性質を理解し、折り目の線を作図することができる。	37.1	38.4			-1.3
13		図形	おうぎ形の面積を求めることができる。	62.0	64.4			-2.4
14		図形	直方体の直線のねじれの位置関係について理解している。	76.8	78.1			-1.3
15	(1)	図形	球の表面積を求める式を理解している。	50.2	47.9			2.3
	(2)		底面積が等しい角錐と角柱の体積の関係について理解している。	50.3	47.1			3.2
16	(1)	資料の活用	累積度数について理解している。	67.8	57.8			10.0
	(2)		度数分布表から、ある階級の相対度数を求めることができる。	43.0	35.5			7.5
	(3)		中央値について理解している。	49.9	50.5			-0.6
17	(1)	図形	図形を対称移動させてつくった模様を選ぶことができる。	66.6	68.2			-1.6
	(2)		示された模様が図形を回転移動させてつくったものであることを読み取り、移動の方法を説明することができる。	12.5	13.9			-1.4
18	(1)	資料の活用	ヒストグラムから、ある階級の度数を読み取ることができる。	79.0	82.3			-3.3
	(2)		範囲が資料の散らばりを比較する値であることを理解している。	60.8	57.7			3.1
	(3)		新しい条件において予想することができる事柄について、予想できる理由を2つの度数折れ線(度数分布多角形)から読み取った傾向をもとに説明することができる。	28.7	26.6			2.1

【中学校2年 英語】

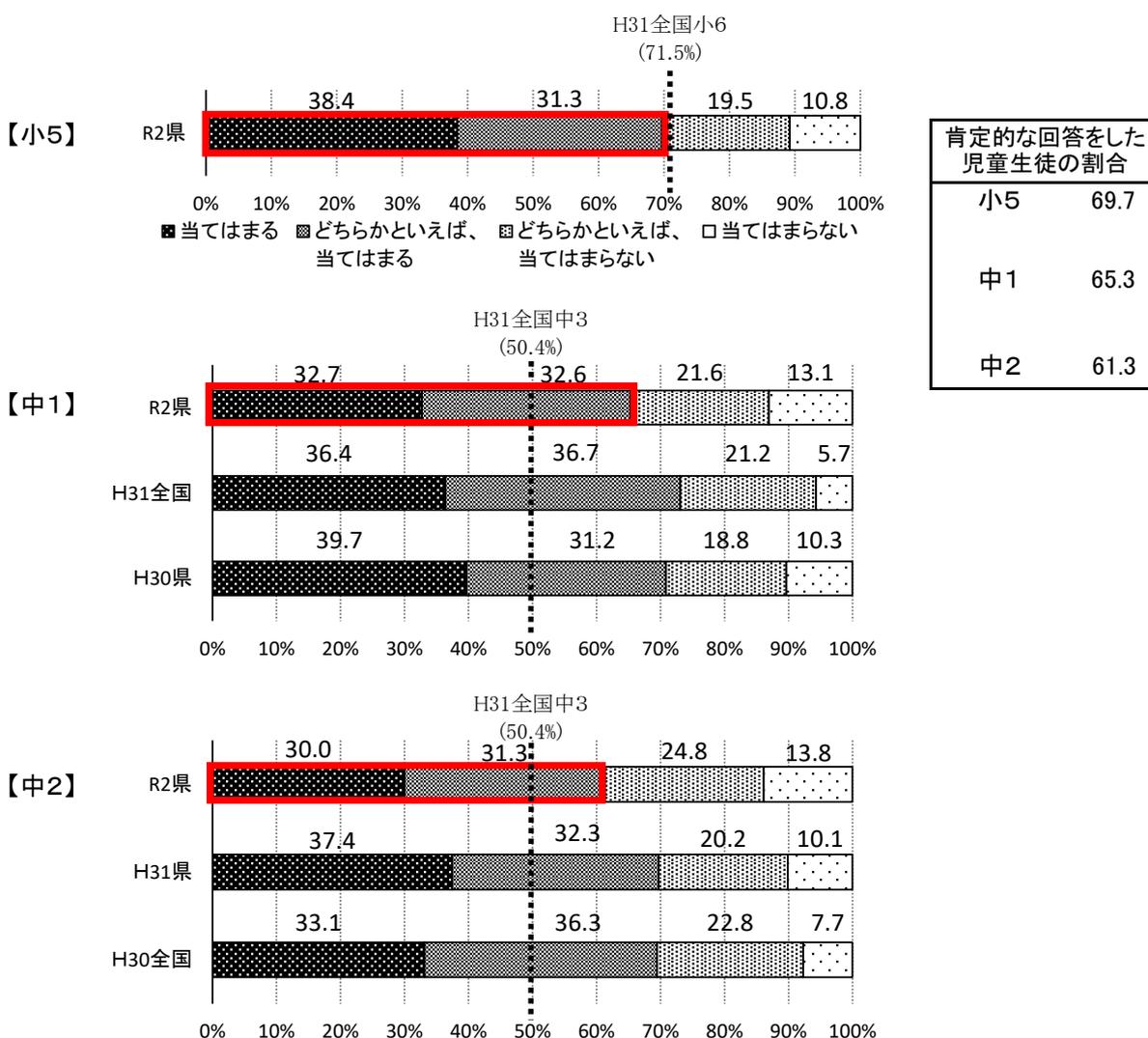
大問 番号	中間 番号	領域	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	聞くこと	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(していること)	83.1	83.2			-0.1
	(2)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(してはいけないこと)	97.2	95.0			2.2
	(3)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(クラスでしたことと曜日)	93.8	90.0			3.8
2	(1)	聞くこと	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(その本は面白いかとたずねられて)	76.8	76.0			0.8
	(2)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(住んでいる場所をたずねられて)	60.7	60.3			0.4
	(3)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(何時に起きるかたずねられて)	56.3	60.9			-4.6
3		聞くこと	英文の概要を聞き取ることができる。	94.4	93.5			0.9
4		聞くこと	英文の要点を聞き取ることができる。	43.0	42.5			0.5
5		聞くこと	対話の内容を聞き取り、絵をもとに英語で答えることができる。	46.7	42.7			4.0
6	(1)	読むこと	語形・語法を理解することができる。(疑問詞when)	73.1	65.4			7.7
			語形・語法を理解することができる。(過去形)	71.6	71.4			0.2
			語形・語法を理解することができる。(所有格)	66.2	69.7			-3.5
			語形・語法を理解することができる。(canの否定文)	83.0	82.5			0.5
	(2)		語や文法事項を理解して正しく文を読むことができる。	73.7	75.6			-1.9
			67.5	65.2			2.3	
7	(1)	読むこと	英文と資料の情報・条件をもとに、相手の意向に適切に応じることができる。	64.0	65.7			-1.7
	(2)		対話の流れと図をもとに、適切なものを選ぶことができる。	64.3	63.9			0.4
	(3)		対話の流れと表から、適切な語の組み合わせを選ぶことができる。	69.0	69.3			-0.3
			対話の流れから、登場人物の適切な発言を判断することができる。	65.8	63.8			2.0
8	(1)	読むこと	themの指す内容を把握することができる。	60.6	58.1			2.5
	(2)		メールの内容を把握することができる。	51.6	48.6			3.0
	(3)			70.7	72.5			-1.8
	(4)		読み取った内容をふまえて、英文を完成させることができる。	18.8	14.4			4.4
9	(1)	書くこと	英文を正しい語順で書くことができる。(canの疑問文)	78.7	79.8			-1.1
	(2)		英文を正しい語順で書くことができる。(年齢を表す表現)	61.8	60.8			1.0
	(3)		英文を正しい語順で書くことができる。(how manyを使った疑問文)	63.9	64.7			-0.8
	(4)		英文を正しい語順で書くことができる。(Whereを使った疑問文)	59.2	51.2			8.0
10	(1)	書くこと	対話の流れに合った英文を書くことができる。「わたしのです」と答える)	54.4	57.9			-3.5
	(2)		対話の流れに合った英文を書くことができる。(Whatを使って今何をしているのかたずねる)	30.0	28.2			1.8
11		書くこと	学校にあるものについて、まとまった内容で説明する文を書き表すことができる。	57.7	58.5			-0.8
				46.3	42.1			4.2
				37.4	33.5			3.9

3 学力と学習状況の相関から見える特徴

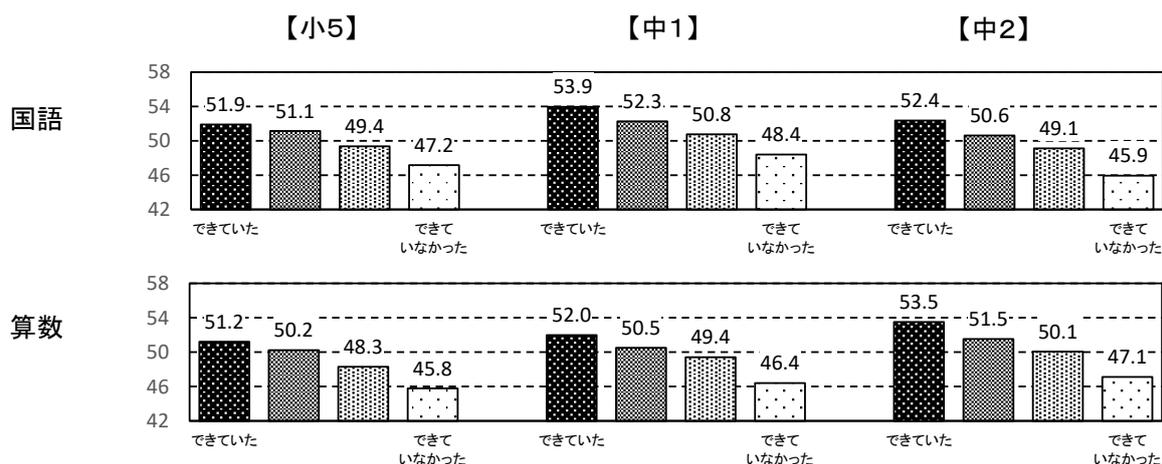
※ 児童生徒は、前学年の学習の様子を振り返って回答している。

○ 自分で計画を立てて勉強をしていた。

(1) 回答の状況

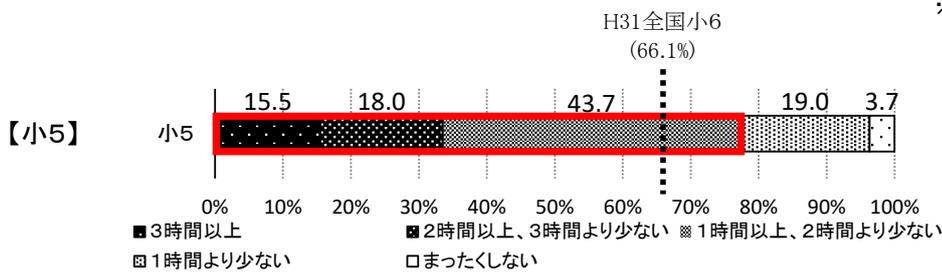


(2) 児童生徒が回答した選択肢別の標準スコア



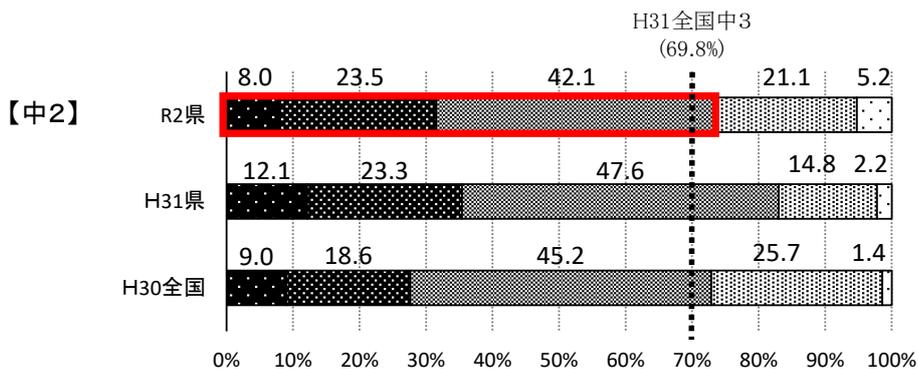
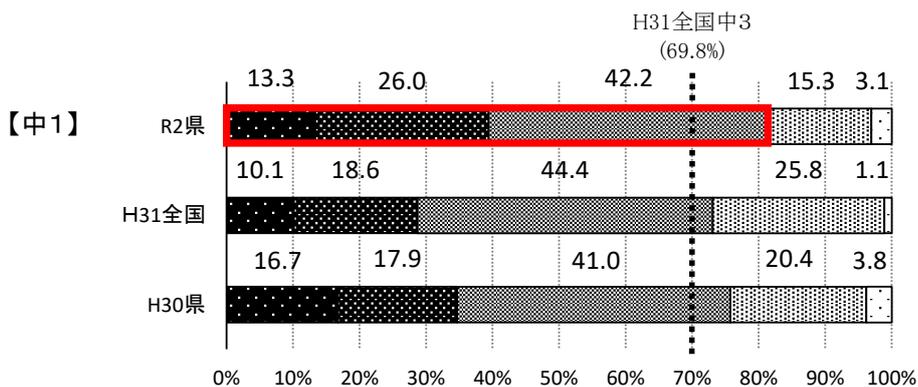
○ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。

(1) 回答の状況

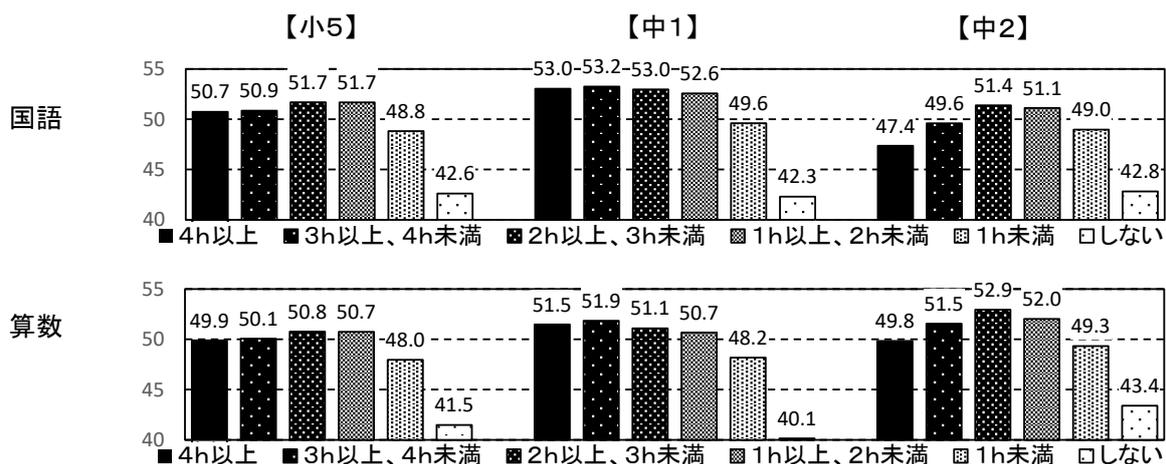


※ 過去に受検した全国調査結果も含めて経年比較をするため、県調査結果を凡例の項目に編集している。

小5	77.2
中1	81.6
中2	73.6

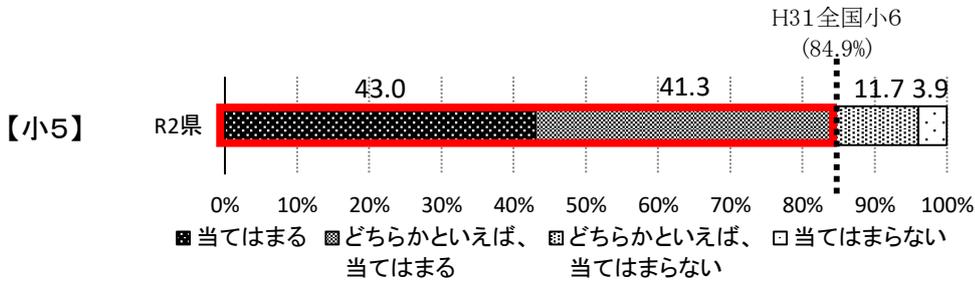


(2) 児童生徒が回答した選択肢別の標準スコア

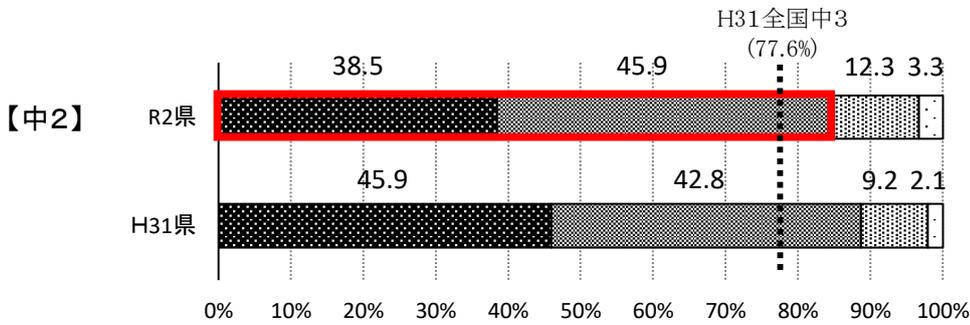
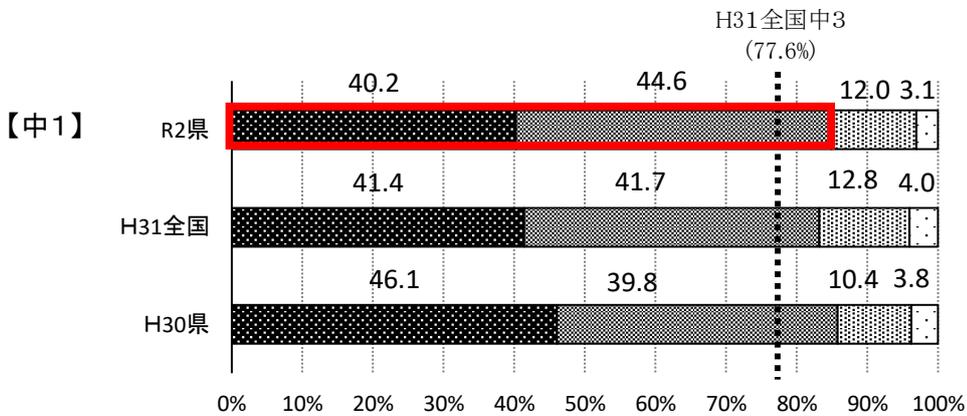


○ 国語の授業の内容はよく分かる。

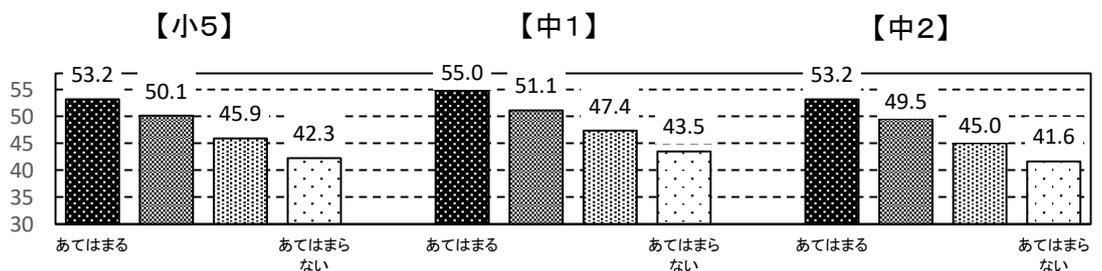
(1) 回答の状況



肯定的な回答をした児童生徒の割合	
小5	84.3
中1	84.9
中2	84.3

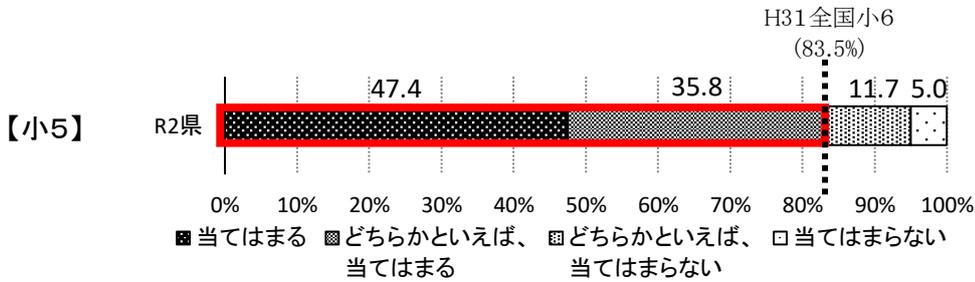


(2) 児童生徒が回答した選択肢別の標準スコア（国語）

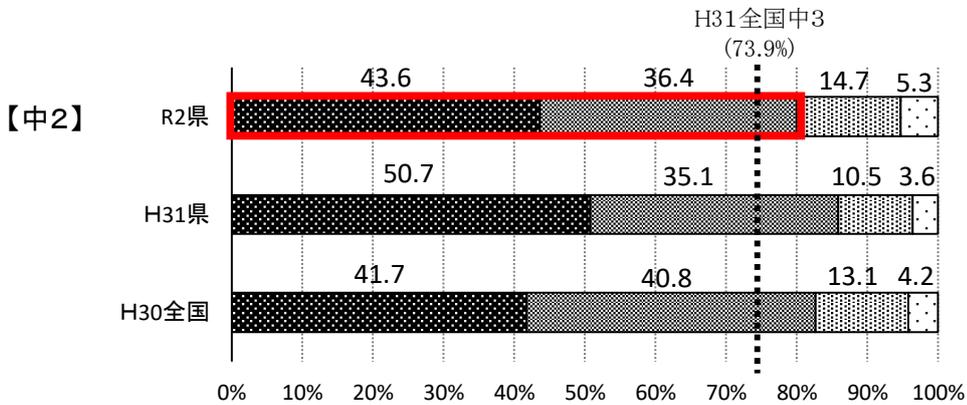
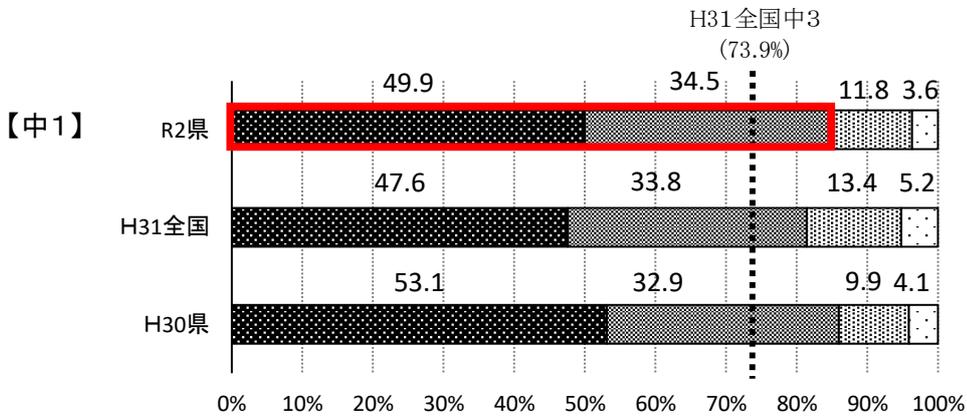


○ 算数・数学の授業の内容はよく分かる。

(1) 回答の状況



肯定的な回答をした 児童生徒の割合	
小5	83.2
中1	84.4
中2	79.9



(2) 児童生徒が回答した選択肢別の標準スコア（算数・数学）

